

ちば県議会だより

一般質問

十二月六日(水)



共産党 小松 実 議員

知事の政治姿勢について  
来年度予算編成と県政運営  
の基本について  
私学助成について  
青年の雇用問題について

十二月七日(木)



自民党 伊藤 勲 議員

農業問題について  
環境問題について  
下水道問題について  
中小企業問題について



公明党 藤井 弘之 議員

観光振興について  
教育問題について  
警察行政について



民主党 小泉 文人 議員

財政について  
県庁の電子化について  
認定こども園について  
国道一四号の慢性的渋滞に  
ついて

十二月定例会での  
質問者と質問事項

紙面の都合上、一人四項目を掲載  
しています。



自民党 石井 利孝 議員

農業問題について  
千葉県農業開発公社につい  
て  
道路問題について  
警察行政について

十二月八日(金)



自民党 服部 友則 議員

八千代広域公園について  
新川の水質浄化対策につい  
て  
八千代市吉橋に不法投棄さ  
れた硫酸ピッチについて  
八千代医療センターについ



自民党 西尾 憲一 議員

児童生徒のトイレ掃除につ  
いて  
狂犬病対策について  
ごみの排出抑制対策につい  
て  
JR南船橋駅前広場の整備  
について



社民・県民連合 小宮 清子 議員

特別養護老人ホームの整備  
について  
県庁での知的障害者就労モ  
デル事業について

利根運河の水質改善と水量  
確保について  
県立千葉高併設中高一貫校  
の問題について



自民党 渡辺 芳邦 議員

地域振興について  
アクアラインの通行料金引  
き下げについて  
中小企業問題について  
職員の人材育成について

十二月十一日(月)



自民党 内田 秀樹 議員

自閉症児の支援について  
三番瀬の後背地整備につい  
て  
道路問題について  
水際線活用について



自民党 西田 三十五 議員

教育問題について  
印旛沼の水質浄化の方向性  
について  
県道千葉・臼井・印西線に  
ついて  
都市計画道路馬渡・萩山線  
について



自民党 阿井 伸也 議員

漁港及び「漁業師弟制度」  
について  
圏央道大網インター・「新九  
十九里大橋」について  
東金・佐原病院への一般会  
計繰入金について  
公立学校の土曜授業再開に  
ついて

知事の  
所信表明

11月28日の招集日に知事から報告のあった県政  
の諸問題について、その要旨をお知らせします。

本県では、この11月から「いじめゼロキャンペーン」を  
始めました。子どもたち一人ひとりが「いじめをなくすた  
めに私ができること」をクラスごとに、あるいは児童会や  
生徒会で話し合い、いじめを根絶しようとするものです。

1月中には、「いじめゼロ子どもサミット」が計画されて  
います。

「ぼくたち、私たちはいじめません。いじめを見たら放  
っておきません。いじめを許しません。いじめをゼロにす  
ることを誓います。」と、子どもたちに声高らかに宣言し  
てほしいと心から願っています。

去る11月16日、「平成の市町村合併」第2ステージの「合  
併推進構想」の案を公表しました。

千葉県市町村合併推進審議会や市町村、県民の皆様の意  
見を聴きながら取りまとめた構想案で、10地域40市町村  
を「自主的な市町村の合併を推進する必要がある市町村」  
として、また、東葛飾・葛南地域を政令指定都市への移行  
を目指すべき「更なるステップアップが望まれる地域」と  
して位置づけています。

このたび、「あすのちばを拓く10のちから」に基づく2  
年目の実施計画として「ちば2007年アクションプラン(案)」  
を取りまとめました。

分権時代に期待される県の役割は、県民をはじめ、市町村、  
企業、住民活動団体・NPOなど多様な主体とのコーディネ  
ートやモデル事業の推進などであり、これまで以上に広  
域的・総合的な地域経営に重点を置くことです。

このアクションプラン(案)では、本県をめぐる状況の  
変化に対応して、重点施策について見直しを行い、戦略プ  
ロジェクトとして「中小企業元気戦略の推進」と「国際化  
時代の千葉県の確立」を新たに加えるなど、内容の充実を  
図ったところです。



さて、いよいよ来年2月から4月までの3か月間にわたり  
JRグループと連携して千葉県観光の魅力を全国に発信す  
る「ちばステーションキャンペーン」の開幕まで2か  
月となりました。

是非、訪れた方々に、歩いて、見て、地元との交流を通  
じて「ちばの魅力」を発見し、「房総発見伝」の旅を楽し  
んでいただきたいと思います。

全县を挙げてこのキャンペーンを成功させ、「観光立県  
ちば」の実現につなげてまいります。

次に「認定こども園」制度について申し上げます。  
急速な少子化の進行や女性の社会進出、家庭や地域を取り  
巻く環境の変化に伴い、小学校就学前の子どもに対する  
教育や保育のニーズが多様化しています。

多様なニーズに適切、柔軟に対応するために、幼稚園と  
保育所の双方の機能を併せ持ち、地域における子育て支  
援を総合的に提供するために創設されたのが「認定こども  
園」の制度です。

県では、「認定こども園」の認定基準について、子ども  
の安全と健やかな育ちを保障する視点から、職員配置など  
に県独自の基準を盛り込んだ条例案を本議会に提案しまし  
た。

その他、「羽田空港再拡張事業」、「農業政策」等県政  
運営の基本的な方向、当面する諸課題及び「就学前の子  
どもに関する教育、保育等の総合的な提供の推進に関する  
法律施行条例の制定」、「各種条例の一部改正」等の議案の  
概要説明がありました。

「予算委員会」を設置

平成18年12月15日現在

12月15日の議会運営委員会において、県の  
予算及びこれに係る議案の審査の一層の充  
実を図り、これらの議案を横断的かつ多角的に  
審査するため、予算委員会を設置しました。

- 【委員長】 酒井茂英(自民党)
- 【副委員長】 成尾政美・宇野 裕(自民党)
- 【委員】  
斎藤万祐・鈴木良紀・庄司健男・  
田中宗隆・近藤喜久夫・伊藤 勲・  
吉本 充・阿井伸也・皆川輝夫・  
石毛之行・服部友則・西田三十五・  
臼井正一・渡辺芳邦(自民党)  
黒田 雄・宮 寛・小泉文人(民主党)  
赤間正明・塚定良治(公明党)  
三輪由美(共産党)  
村上克子(社民・県民連合)  
大野博美(ネット・無所属)  
森田三郎(水と緑の会)

防災等に関する問題を調査し、  
その対策の推進を図ることを目的  
に設置された防災対策特別委員  
会が平成十八年十一月十日及び十二  
月六日に開催され、委員会におけ  
る調査報告のとりまとめを行い、  
すべての調査を終了しました。  
(調査報告要旨は三面に記載)

防災対策特別委員会を  
開催



防災対策特別委員会